



野木小だより

平成29年6月19日
— 第3号 —
野木町立野木小学校長
生沼 房子

5月27日(土) 春季大運動会 117人全員が輝く力を見せてくれました

朝6時。花火が上がってからの雨に大変ご心配をお掛けしましたが、開始時刻を1時間遅らせ、ほぼ予定どおり春季大運動会を実施することができました。多くのご来賓の皆様や地域・保護者の皆様のご臨席を賜り、子どもたちも持てる力を十分に発揮できたと思います。

今年の運動会で児童会が掲げたスローガンは「117億の汗と涙、輝く力を見せようぜ」でした。そのスローガンどおり、一人の欠席者もなく児童全員が参加し、競走したり演技をしたり、係の責任を果たしたり応援したりと、輝く力を見せてくれました。



特に実行委員をはじめとする上学年児童は、開閉会式や係活動など自分の果たすべき役割をしっかりと自覚し、真剣な眼差しで取り組んでいました。そんな姿を見ている下学年児童も、やはり「大きくなったら、あのお兄さんお姉さんのように活躍しよう」と感じたに違いありません。改めて言われなくても伝統として引き継がれるそうしたよさが、野木小っ子をすくすくと伸ばしているのだと感じます。

児童会あいさつ運動

4月から6月半ばまで登校班ごとに毎朝交代で昇降口に立ち、大きなあいさつを交わす「児童会あいさつ運動」が行われました。



1年生から6年生まで元気なあいさつが響き合い、すがすがしい気持ちで一日をスタートさせることができました。

5月12日(金) 第1回学校評議員会を開催しました

学校評議員会とは、評議員の方々から学校運営に関するご意見等をいただき学校運営に反映させるとともに、その協力を得ながら学校運営の改善を図るという目的のもと、年に4回開催しているものです。さらに来年度(平成30年度)は学校運営協議会制度へと移行しますので、その立ち上げにもご協力いただきます。

今回は第1回目として校長より学校経営の概要を説明後、校舎施設の参観と教室訪問をして子どもたちの様子を見ていただきました。



また子どもたちのあいさつに関し、「まずは大人がお手本を」などのご意見もいただきました。今年度は、以下の6名の方に委嘱状をお渡しし、評議員をご依頼しました。

海老沼 様 五月女 様 遠乗 様
田部井 様 中田 様 山中 様

プールのシーズン 到来です!

5月30日(火)、4・5・6年生と教職員が



一生懸命プール掃除を行い、約10か月ぶりに美しい大小2つのプールがよみがえりました。真夏のような暑さの中、汗だくになりながらバケツで水を運びデッキブラシで磨き上げる子どもたちの姿に、上学年として自覚が感じられました。

翌週6日(火)朝の活動の時間はいよいよプール開き。初めてプールに足を踏み入れる1年生の「わあ、きれい」という歓声とともに、全校児童がプールサイドに集合しました。体育委員会の児童を中心に、全員で「決まりを守り、安全にプールに入ります」と誓いの言葉を述べました。

これから8月4日のプール納めまでの間、安全第一で水に親しみ、それぞれの目標に向かって泳ぐ力を高めてほしいと願っています。

6月10日(土) 芸術鑑賞会 「菅原勝也マジックショー」

音楽や演劇など、毎年恒例で行われる芸術鑑賞会。今年はマジシャンの菅原勝也さんをお招きしてマジックショーを鑑賞しました。



「マジックショーを見るのは初めて」という児童も多く、帽子から鳩が現れたり、カラフルなスカーフが一瞬でステッキに変わったりといったマジックに大盛り上がりでした。

児童が参加してのマジックも用意されており、指名された代表児童がステージに上がると、みんなの関心も最高潮に。目の前で見たこのマジックショーは、小学校の思い出の一つとしてきっと心に残ることでしょう。

当日一緒に鑑賞してくださった保護者・地域の皆様、いかがでしたでしょうか。子どもたちと一緒に楽しんでいただける機会として、今後もお案内していきたいと思えます。

なお、鑑賞費用は野木町からの補助金、及びPTA教育振興基金（廃品回収などの収益金）から支出させていただきました。

引き渡し訓練 ご協力ありがとうございました。

鑑賞会終了後は、年に一度の児童引き渡し訓練を実施しました。鑑賞会のためにすでに体育館に集まっていたいただいていた方も多く、スムーズに実施できました。

こうした引き渡しが必要になるのは震度6以上の大地震、雷や竜巻、火災、不審者侵入などの緊急事態発生の際です。原則として緊急メール配信でお知らせし、保護者の方に直接児童を引き渡すこととなります。



今回、間違いのないよう学級担任がきちんと確認するための大切な訓練ができました。また、児童にとっても、防災頭巾をかぶり、静かに並んで待つ大切さを知る訓練となりました。ご協力ありがとうございました。

6月14日(水) 野木町陸上記録交歓会 一人一人が、自分の記録に挑戦しました！

野木町内5つの小学校では、毎年この時期に6年生が集まって陸上記録交歓会を実施しています。学校対抗の試合ではなく、それぞれが自分の記録向上を目指しながら交流を深め、互いを尊重し、健闘をたたえ合うことを目的としています。

全員が参加できるのは1000m走だけで、その他100m走、ソフトボール投げ、走り幅跳び・高跳びの各種目には各校3名ずつしか出場できません。野木小の6年生は14名なので、幸いなことに全員が2種目ずつ出場できました。

交歓会に向けての練習は6月2日から7回にわたり、放課後の40分間で行いました。職員も全員参加で各種目ごとに担当を決め、技術面の指導



や精神的な励まし、記録の測定にとことん付き合いました。練習を重ねるごとに自分の課題を見つけ、記録を伸ばそうと真剣に練習に取り組む子どもたち・・・。

「たとえ本番でよい記録が出せなかったとしても、これまでの過程が子どもたちを大きく成長させている」と確信しました。

さて、交歓会当日を迎えると、予想をはるかに上回る好成績。自己ベストを更新する野木小っ子がたくさんいました。さらに、見事上位入賞を果たした児童も多く、以下のとおりご紹介します

◆1000m走	女子第4位	3'50"24
	女子第7位	4'00"57
	男子第8位	3'44"50
◆100m走	女子第2位	15"28
	女子第3位	15"78
◆ソフトボール投げ	男子第6位	37m
◆走り高跳び	男子第1位	115cm
	女子第2位	115cm
	女子第4位	105cm
◆走り幅跳び	男子第1位	370cm



本当に頑張った6年生たち。終わった後の笑顔がとても爽やかでした。

送迎等のご協力、心より感謝いたします。

